

## 第1号議案

特定非営利活動法人 子どもに無煙環境を推進協議会

# 2006年度（平成18年度）事業報告

1. 「子どもの周りの無煙環境づくり」の啓発事業を行った（第19回継続事業）。
  - (1) 「タバコはやめよう！ - 子どものために、みんなと自分のために」をテーマにコンクールを行った（ポスター、マーク、標語・川柳・ネーミング）。締め切りは2006年12月18日で、全国から、ポスターは1,877点、マークは408点、標語・川柳・ネーミングは11,532点、合計13,817点の作品が寄せられた。
  - (2) 啓発ポスターを制作したが（A3サイズ、8,000枚）、経費や時期の関係でコンクールの案内は入れずに、コンクールチラシとセットで配布し、啓発コンクールの広報は、ネット、公募雑誌などでした（2006年8月～2006年12月）。
  - (3) コンクールの審査会を1月22日に行い、入賞を70点選定した。各部門の最優秀として、厚生労働大臣賞、文部科学大臣賞が授与され、大阪府内の優秀作品に大阪府知事賞、大阪府教育委員会賞が授与された。入賞者には、賞状と副賞の図書カードなどを送付した。  
成果&自己評価：2005年度は初めて啓発ポスターを作らなかったが、2006年度はコンクールの案内を入れない啓発ポスターを初めて作った（経費等の理由で）が、結果的には入れた啓発ポスターが望ましかった。広報と啓発についてはネットの活用の工夫が必要であったが、余力がなかった。応募点数は前年より少なかったが、全国規模のこのテーマの啓発兼コンクールはないこともあって、社会的需要はあるので、受動喫煙防止と禁煙推進の課題解決まで継続努力が必要と思われた。（以上、自主予算+ニコレット協賛事業）
2. コンクールの入選ポスター、マーク、標語を活用して、2008年用カレンダー（B2サイズ）を8,000枚制作し（協賛：ニコレット）、受動喫煙防止、がん対策基本法、タバコ規制枠組条約等の広報・解説を盛り込んだ。  
成果&自己評価：入選作品を各1点使用し、この種のカレンダーは無いようで、好評であった。
3. 2006年5月31日の世界禁煙デーにあわせ、大阪・記念の催し「受動喫煙防止事例/禁煙治療の保険適用」を、大阪府医師会など四師会・大阪府・大阪市・本会の実行委員会主催で開催した（大阪府医師会館、参加者約230人）。
  - ・内容は、受動喫煙防止の事例紹介（職場と高齢者集団生活施設における禁煙、高齢者介護医療施設などの喫煙と防火対策、禁煙レストランのインターネット紹介サイトの運営事例と全国状況、大阪府の全面禁煙施設の募集の結果）、記念講演（禁煙治療の保険適用とその意義）成果&自己評価：大阪でのこの催しは4回目で、実行委員会の起ちあげの2回目として関係機関が連携でき、平日（水）にも関わらず、前回よりも参加者が多く、内容も好評であった。
4. 大阪府の委託事業「大阪・禁煙推進メーリングネットワーク事業」を前年に続き、運営した。参加者が100人弱とまだ少ないながらも、禁煙推進の動き（特に大阪府内）の情報交換や発信に活用した（3年目）。またイベントとして「タバコか健康か世界会議（7月にワシントンDCで開催）の報告会」を開催し、各自自己紹介なども行い好評であった。  
成果&自己評価：参加者増と広がりが課題ではあるが、情報交換や発信に有用であった。
5. たばこ規制枠組条約（WHO-FCTC）の発効（2005年2月27日）の2年目として、日本における実効性推進のために、政府等に要請や提案（タバコ税・値上げ、禁煙治療の保険適用、自販機対策、内閣府規制改革要望、喫煙率低減のパブコメ、新健康フロンティア戦略、がん対策基本法、認知症施設の禁煙措置への意見等）を行う他、日本禁煙学会ホームページの禁煙治療の保険適用機関の掲載協力分担など、禁煙推進の諸課題に取り組んだ。  
成果&自己評価：禁煙推進の世論づくりに努力し、今後の展開と成果につなげることができた。
6. 無煙環境通信の発刊、スクラップ情報の提供、ホームページでの情報発信などを行った。

## 第3号議案

# 2007年度（平成19年度）事業計画

1. 「子どもの周りの無煙環境づくり」の啓発事業を行う（第20回継続事業）。
  - (1) 「タバコはやめよう！」コンクールを行う（ポスター、マーク、標語・川柳・ネーミング、紙芝居・絵本部門）。締め切りは12月中旬、審査会は1月中旬に行う（予定）。
  - (2) コンクール案内を入れた啓発ポスター、及び啓発カレンダー2008年用を制作し、啓発と広報に努め、希望者に送付する（7月～12月）。
  - (3) 前回までの入選紙芝居・絵本を活用して、デジタル教材（ネット掲載）を制作する（予定）。
2. 2007年5月31日の世界禁煙デー・大阪記念の催し（5回目）を、本会も参加した実行委員会主催で、「受動喫煙防止と禁煙推進の現状・事例紹介」をテーマに開催する（アピオ大阪）。
3. 大阪府の委託事業「大阪・禁煙推進メーリングネットワーク事業」を継続運営する（4年目）。
4. タバコ規制枠組条約の実効的対策に関連する要請や提案（がん対策推進計画、タバコ税、受動喫煙防止等）など、大阪府内を含め、禁煙推進の諸課題に取り組み、また関係諸団体と連携する。
5. 無煙環境通信の発刊、スクラップ情報の提供、関連事業、ホームページで諸情報を発信する。